

## ★PTA 環境美化作業・救急講習会

6月30日(土)に、PTA 環境美化作業と救急講習会を実施しました。お忙しい中、多くの保護者の皆様にご参加いただき、普段子どもたちと職員ではなかなか行き届かない蛍光灯や窓ガラス、エアコンのフィルター、体育館のほこり落とし等を中心にお世話になりました。校舎が大変美しくなり、気持ちよく学習させていただいています。大変暑い中での作業でしたが、本当にありがとうございました。

また、救急講習会にも多数のご参加ありがとうございました。今年は PUSH 法の講習で、舞鶴市消防本部中西様より、いざという時に救命率が向上するようにAEDの使い方や心臓マッサージの方法を教えてくださいました。子どもから大人まで、真剣に講習を受けました。



## ～城北中学校区 小中一貫教育の取組を紹介します～

### 5年生「夢実現講演会」

7月10日(火)に、城北中学校区4小学校の5年生140名が明倫小学校に集い、明倫小学校の卒業生であるウエイトリフティング選手の齋藤里香様の講演を聞きました。「努力しても夢が叶わないことがあるけれど、努力をしなければそのチャンスもおとすれない」という言葉が子どもたちの胸に残ったようです。

齋藤様のお話から、夢に向かって努力することの素晴らしさを実感しました。



### 6年生「部活動体験」

7月12日(木)に6年生が城北中学校の部活動を見学しました。先輩の頑張っている姿を見学し、中学校で自分がどんな部活動をしたいのかを考える参考にすることができました。できるだけ早く自分の目標を持ち、中学校生活に慣れることを目的に、毎年行っています。



### 1年生「ルンビニ保育園との交流」

#### 保幼小連携活動

7月12日(木)に1年生がルンビニ保育園の年長児と交流学習をしました。自分たちが育てた朝顔で色水遊びをして学びを深めました。普段から、手作りポストに手紙を入れて、交流をしています。年間を通して、お互いの良さを学び合い、互恵性のある連携活動を計画的に進めます。



## 「目が見えないとはどういうこと？」

～4年福祉を学ぶ～

7月3日(火)に4年生が福祉の学習をしました。  
視覚障害者の方、身障センターの方、手話通訳ボランティアの方々が来てくださり、体験談を聴いたり、自分の名前を点字で打ったり、アイマスクをつけて字を書いたりと様々な体験をしました。  
障害者の方のありのままの姿を理解し、自分らしく生きておられることを学びました。困っている人を見たら「何かお手伝いしましょうか？」と声を掛ける勇氣と優しさが大切であることが分かりました。



## 櫻井優羽さんと6年生！～交流学习～

7月11日(水)に、舞鶴支援学校6年生の櫻井優羽さんと6年生が交流学习をしました。  
体育館でリレー遊びを楽しんだり、教室で紙粘土工作をしたりしました。毎年交流をしているので、お互いの成長がよく分かります。  
今度は2学期の運動会で交流できるのが楽しみです。



## 非行防止教室～犯罪から身を守るために～

7月13日(金)5・6年生が非行防止教室で、舞鶴警察署スクールサポーターの中江様に、「インターネットの危険」と「薬物乱用防止」について詳しく教えていただきました。

～児童の感想より～

人間には、判断力があるから法律があるそうです。インターネットで知らない人につながったり、SNSに悪ふざけを書いたりしたら、相手が悲しい思いになると聞いて、恐ろしいと感じました。



## 万願寺甘とう 出前授業 ～3年生～



7月12日(木)に、市の農林課の方と万願寺甘とう農家の久保様に来校いただき、舞鶴のブランド野菜である甘とうの育て方について教えていただきました。畑にも行き、実際に自分たちで育てている万願寺甘とうを見ながら、愛情を込めて育てることの大切さを学びました。

～児童の感想より～

農家の方は、みんながおいしく食べられるようにとても大へんなことをしていると分かりました。日本中に、万願寺甘とうが広がればいいなと思いました。

## 家庭教育の手引き～明日をひらく子どもたちに～より

家庭・地域・学校がそれぞれの役割を果たし、手を取り合うことで、子どもの自尊感情が育ちます。

### 学校での教育

- ・学力を向上させる。
- ・集団生活を経験させる。
- ・生きる力を育てる。

子どもの  
自尊感情を育てる



### 地域社会での教育

- ・個性を認め合う。
- ・社会の一員としての場所を与える。

### 家庭での教育

- ・善悪についての正しい判断力を育てる。
- ・基本的生活習慣を身に付けさせる。